

【保健管理センターからの勧奨】

全ての本学職員の皆さんへ

麻疹(はしか)ワクチン予防接種の2回目を受けていない方は、早急に2回目のワクチン予防接種を受けて下さい(但し、麻疹に罹患したことのある方、十分な抗体価のある方は不要です)。

2013年(平成25年)3月

保健管理センター(保健管理医・産業医) 松本 晃裕

全ての本学職員の皆さん、

◆我が国では、麻疹(はしか; measles)は根絶にいたっていません。春から初夏にかけて、流行が繰り返されており、本学も麻疹の学内感染阻止に苦慮しています。これまで日本の制度では、小児期(1歳児期)に一度だけ麻疹ワクチンの法定接種を行うことになっていましたが、これだけでは不十分なことが判明したために、最近になって、小児期に二度の麻疹ワクチン法定接種が義務づけられました。また、過渡期の措置として、2008年度から高校3年生と中学1年生を対象とした法定接種(5年間の期限付き措置)を開始しました。これによって、2009年03月に高校を卒業した世代とこれより若い世代は、十分な免疫が獲得できると考えられます。

◆一方、これより年長の世代は、小児期に一度だけ麻疹ワクチンの法定接種を受けた状態のまま、今回の行政による新規対応から漏れてしまいます。十分な免疫が獲得できていませんから、麻疹感染リスクを有する世代として、取り残されることとなります。ところが中高年世代の多くは、既に麻疹に「罹患」しており、この場合には二度目の罹患の可能性はありません。従って、20歳代、30歳代を中心とした比較的若い世代の職員の皆さんの中に、麻疹ウイルスに対する抵抗性が十分でない人が多いと思われれます。

◆既に6年前から、再三の接種勧告をしていますので、既に接種を受けた方も多いと思いますが、今もなお、二回目の麻疹ワクチンを未接種の場合(小児期に一度だけ麻疹ワクチンの法定接種を受けただけの場合)は、早急にこれを済ませて下さい。但し、過去において麻疹に罹患したことが「确实」である場合には、新たに接種を受ける必要がありません。また、病院で麻疹抗体価の測定をし、十分な抗体があると医師が判断する場合も新たな予防接種は不要です。

[麻疹(はしか)ワクチン接種実施医療機関・費用・注意事項等]

実施医療機関	主に小児科・内科診療を行う医療機関
予約の必要性	電話で確認(予約を必要とする場合があります)
費用	¥10,000程度(医療保険の対象外ですので、医療機関によって異なります)
接種証明書	発行を依頼して保存
注意事項	以下のいずれかに該当する場合、原則として接種は不要 1. 過去において麻疹(はしか)に罹患したことがある 2. 既に、生涯で二度の麻疹(はしか)ワクチン接種を受けている 3. 過去数年以内に麻疹(はしか)ウイルス抗体検査を受け、十分な抗体を有することが証明されている

[麻疹ワクチン／MR(麻疹・風疹混合)ワクチンを接種している近隣医療機関]

注意: 受診前に必ず電話確認をして下さい。予約が必要な場合もあります。

医療機関名	標榜科名	休診日等	電話番号	住所	最寄駅
朝日町クリニック	内・循・皮	日祝/水士午後	042-352-5233	府中市朝日町 2-28-1	多磨
新谷(しんや)医院	小・外・内・整	木日祝/士午後	042-361-9419	府中市朝日町 2-30	多磨
ささもとこどもクリニック	小・アレルギー	日祝/木午後	0424-98-4153	調布市飛田給 1-41-5	飛田給(歩 1分)
飛田給内科クリニック	内	木日祝/士午後	042-497-6380	調布市飛田給 1-28-2	飛田給(歩 2分)
さいとう医院<英語対応可>	内	木日祝/士午後	042-380-5510	小金井市東町 4-21-10	新小金井(歩 1分)
調布東山病院	内・外・整・小・皮	日祝	0424-81-5515	調布市小島町 2-32-17	調布(歩 1分)
武蔵野赤十字病院	総合	土日祝	0422-32-3111(代)	武蔵野市境南町 1-26-1	武蔵境